

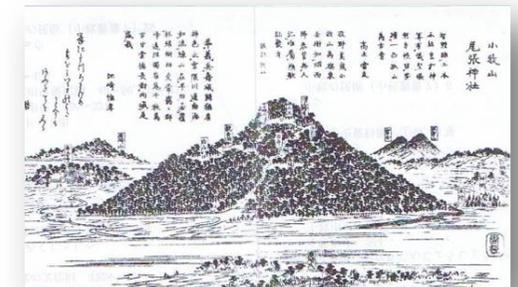
愛知県図書館@ライブラリー

「徳川家康没後400年にあたって」連携事業

小牧山と徳川家

期間／平成二十七年十二月一日～

平成二十八年一月三十一日



<参考文献>

- ・尾張徳川家系譜（名古屋叢書三編1），A080/ナゴ
- ・尾張徳川家と小牧山,AK709/コ
- ・小牧山城（小牧叢書16）,AK261/コ
- ・小牧山城 続（小牧叢書17）,AK261/コ
- ・小牧山と江崎氏（小牧叢書2）,AK261/ミタ
- ・小牧山と小牧の歴史,AK261/コマ
- ・伝統工芸の創生,AK318/ヤ
- ・徳川家康関係参考文献目録,A028/オ
- ・名古屋市史人物編上,A250/ナゴ/12-6
- ・八雲町史,AK318/ヤ
- （図版）
- ・尾張名所図会
- ・小牧・長久手合戦図屏風（犬山城白帝文庫）
- ・八雲町木彫り熊資料館パンフレット
- ・小牧山寄贈報告チラシ(象山文庫)

■この展示は、2015年が徳川家康没後400年となることから、愛知県図書館が県下の図書館と共同して取り組む「@ライブラリー」に参加したものです。

編集・発行 小牧市立図書館

平成27年12月1日



▲小牧・長久手の戦い▼

天正十二年（一五八四）、三月十三日、秀吉側の池田恒興が犬山城を占領しました。

それを聞いた家康は、小牧山に本陣を構えました。ここは尾張を一望できる重要な場所だったので。

戦いは十一月十一日に和睦しましたが、この戦いは徳川氏の地位を確固たるものとなりました。

小牧山は尾張徳川家の所となり、徳川政権三百年のいしずえとして、大切に保存されることになったのです。